広報

みとよ

郷土の名工を後世に

織田朱越翁を顕彰する会

三豊市公式ホームページ　http://www.city.mitoyo.lg.jp/

2011 JUNE

第66号

6

織田朱越翁を顕彰する会が隠れた名工を表舞台に

朱越作「伝かぐや姫」
写真提供：顕彰する会

豊中町桑山生まれの彫刻芸術家　織田朱越の功績を埋もれさせてはいけないとの思いで活動する「織田朱越翁を顕彰する会」の皆さん。何年もかけて作品を調査し、郷土の名工が残した作品を後世に残したいと写真集を自費出版しました。

また、三豊市市民交流センター落成記念として「織田朱越作品展示会」と「織田朱越と三豊」と題した講演会を、4月24日に開催しました。

何年もかけて調査した作品の数々を展示

この作品展示会は「織田朱越翁を顕彰する会」が、少しでも多くの人に織田朱越氏の作品を見て郷土の名工を知ってもらいたいということで開催しました。

今回は、会員らが所蔵している茶器や置物、会員が調査した朱越氏の作品を写真におさめた写真パネルなどあわせて60点ほどを展示しました。

また、原鋳造所から借りてきた大久保諶之丞の原型（高さ1・3mの胸像）は圧巻で人々の目を引いていました。どれも貴重な品ばかりで、顕彰する会だからこそ展示できた品々です。

作品の写真パネルを一つずつ確認するように見る人もいれば、精巧に作られた展示作品に見入る人もいて、一様にそのすばらしさに驚いていました。

個人が所有している作品が多いため、なかなか目にすることが出来ない朱越氏の作品を展示したことで、多くの人に織田朱越の存在を知ってもらうきっかけとなりました。

『坂の上の雲』の主人公も制作

また、講師に坂の上の雲ミュージアム館長松原正毅氏を招いて「秋山好古と秋山真之『坂の上の雲』の主人公たち」と題した講演会も行われました。

朱越氏は昭和45年『坂の上の雲』の主人公である秋山好古と秋山真之の銅像を製作。遠く松山から製作依頼がくるほど、当時銅像作りにおいて名をはせていたようです。

講演会は立見客が出るほど盛況で、秋山兄弟を通して歴史から何を学ぶべきかを、分かりやすく説明する松原氏の話に参加者は熱心に耳を傾けていました。

▲会場には約400人が詰めかけました

織田朱越略歴

明治32年（1899）
桑山村（現豊中）に生まれる。岡本焼が盛んなところで育ち、朱越も粘土細工が得意で、小学校の頃から人物像や茶器などを作っては窯で焼いていた。

大正3年（1914）
16歳の時、岡山県の備前焼の窯元に弟子入りする。以後、名古屋の日本陶器会社に入社し茶碗や工芸品の原型制作、大理石の彫刻を手がける。
26歳の時、大阪の彫刻家中村武平氏に師事して10年ほど腕をみがく。

昭和6年（1931）
「一太郎やーい」像を多度津町桃陵公園に建立。

昭和10年（1935）
故郷の桑山に帰る。
大阪から帰った朱越は、住居を山本町辻に移し、原鋳造所の原型師として本格的に銅像づくりを始める。
36歳で独立し銅像の原型制作と焼き物や美術品の制作を始める。

昭和35年（1960）
大久保諶之丞像を琴平公園に建立。

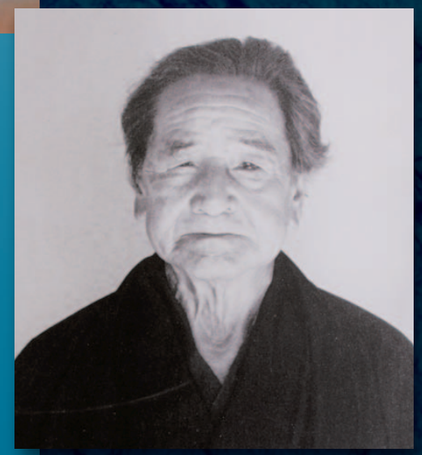
昭和37年（1962）
彫塑「災禍の後」が、香川県美術展覧会で県知事賞を受賞。

昭和45年（1970）
秋山好古・真之像を松山市梅津寺公園に建立。

▲秋山好古像と朱越氏

昭和51年（1976）
山本町文化功労者として表彰される。

昭和57年（1982）
山本町で逝去。



▲「伝かぐや姫」の美しさに魅了されます

美を追求し「伝かぐや姫」を制作

展示された作品の中でひと際目を引くのが、素焼きの「伝かぐや姫」の像です。

作者である織田朱越氏は豊中町桑山の出身で、桑山地区は古くから焼き物が盛んで家々に窯があり、土管や植木鉢がたくさん作られていました。また、養蚕業も盛んで桑がたくさん栽培されていました。

「伝かぐや姫」の像は右手に桑の葉を持ち、左手のかごの中には蚕の繭が入っています。郷土への想いが感じられる作品で、まさに朱越氏の心がこもった秀逸といえます。ほかの銅像や仏像など人から頼まれた作品とは違い、自分の憧れや美を追求して作られたものだと思われます。

専門家によると「朱越氏の作品は芸術性が豊かで作者の息づかいが伝わってくる、どこに出しても遜色ないすばらしい作品です。粘土でこのような細かいところまで作り上げているところが特にすばらしい。県下の有名な彫刻家と肩を並べるほどで、技術的な器用さでは上をいくかもしれない最高の技術を持っている。郷土出身の芸術家作品として、ぜひ大勢の人に見てもらいたい作品」と高い評価を得ています。

また「このようなすばらしい芸術家が郷土にいたことをもっとPRするべきで、若い人にも語り継いでほしい。そのためにも、顕彰会の存在が大きい。民間人でここまで調査するという熱意がすばらしい」と感心していました。

現在「伝かぐや姫」の作品は、市民交流センターに展示しています。

山本町で銅像づくりに没頭

大阪から帰った朱越氏は、原鋳造所（山本町）で作品づくりに没頭しました。銅像にかける朱越氏との思い出を、原鋳造所の原寛山（かんざん）さんは「県外での修行を終え、その後山本町に住所を移し作家活動をするなか、祖父の末の妹と結婚し、会社前に住居を構えました。大きな銅像の仕事があれば会社内のアトリエで彫塑を行い、小さな作品は自宅アトリエで制作していました。

私もその影響を受け、子どもの頃から粘土や石膏等の彫刻資材に馴染み、その一連の制作過程を見るうちに自然と技術が身についたようです。

銅像原型の制作をしていない時

制作に打ち込む朱越氏

かつて朱越氏もこの原鋳造所で作品を作っていました

の朱越さんは、細工した置物や器を作っていました。鳥を作るときは犬を飼い、犬を作るときは鳥を飼い、実物を見ながら作品を作っていたのを覚えています。蟹の作品が多いのも、家の前の井出に蟹がたくさんいたせいかもしれません。

晩年、目を患い制作活動が出来なくなりましたが、私の中ではいつも回転台に向かって一心に作品を作っている朱越さんの姿が今でも心に残っています」と懐かしげに語ってくれました。

至る所に残る朱越作品

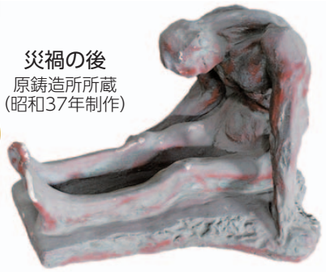
「銅像こそ人間の記録」と精魂を傾けて制作に取り組んだ織田朱越。中西讃や愛媛県などの神社・寺院・公園の銅像を手がけたといわれている朱越の作品は300点を超えると言われています。

県展に4回も入賞するほどの名工でしたが、飾り気がなく名誉も欲せず、銅像づくりに生涯をかけた人でした。

大久保諶之丞像
香川県立琴平公園（琴平町）
（昭和35年建立）

香川県知事賞受賞作品

秋山好古像
梅津寺公園（松山市）
（昭和45年建立）


災禍の後
原鋳造所所蔵
（昭和37年制作）

二宮金次郎像
桑山小学校（豊中町）
（昭和12年建立）

写真提供：顕彰する会

展示会に合わせて作品集を発刊

「織田朱越翁を顕彰する会」は、豊中町を中心に約250人もの会員がいます。

朱越作品の価値を後世の人々に知ってもらいたいと、会員が一つ一つの作品を追跡調査し、作品集にまとめました。

この作品集は（A4サイズ・カラー刷り・64ページ）で、茶碗や土瓶、動物の置物など、個人所蔵の作品もたくさん紹介されています。顕彰会としては、これからも作品の調査を続け、一つでも多くの作品を後世に伝えていくそうです。

▲展示会で作品集を販売

郷土の名工を後世に残したい

代　表
織田邦忠さん

織田朱越氏の作品は、銅像だけでなく、寺の釣り鐘や神社の狛犬、陶器の置物や茶器など多岐にわたります。近隣だけでなく、岡山県や愛媛県など県外からの依頼も多く、その作品は県内外の広範囲に存在します。その作品を一つ一つ検証し、朱越氏の作品だと確認する作業を地道に続けてきました。県内外の公園や寺院を訪ね、公共の場にある銅像のほとんどを確認しました。その調査の途中で、戦時中の金属供出によって失われたとされる作品についても、原鋳造所に原型が保存されていたことで朱越氏の作品だと確認できました。また、個人所有物の調査も行い、3年有余の年月をかけて調査をしました。

その集大成として、調査で確認できた作品を写真に収めた作品集を発刊しました。この作品集を多くの方に見ていただくことで、後世に朱越氏の作品を残し、業績を広く伝承することが出来ればと思います。

▼作品集の問い合わせ
☎62・4436（織田）

三豊市の新たなバイオマス産業(4)

今月号からシリーズで、ごみ処理について考えてみたいと思います。本当は、いかに効率よくごみを処理するかということよりも、ごみを出さない生活スタイルを築くことが先決問題で、そのために、平成22年度からダンボールコンポストなどのモニター事業を実施していますが、まだまだ私たちの生活からは毎日多くのごみが出されています。

負の遺産

かつて高度経済成長の時代には、環境を守ることよりも生産の効率を高めることに比重が置かれたこともありました。私たちの生活スタイルも、大量生産、大量消費、大量廃棄、そして使い捨てという価値観が支配的となり、その結果として、温室効果ガスが大気中に放出され、地球温暖化という深刻な環境問題が発生しました。また、地下水や鉱物資源の大量採掘などにより、資源枯渇という世界的な課題とも遭遇することとなりました。

これらの課題については、かつての負の遺産として、世界的規模での対応が始まっています。

持続性のある発展

目の前の利益確保だけに走ることは将来に対する安定と繁栄を約束するものでないことは、もはや社会的認知となっています。大量生産は適正生産に、大量消費は適正消費に、大量廃棄や使い捨てはリサイクルへという動きが現れています。

確かに、目の前に利益が見えると理想とは別につい手が出るのが人情です。ドラッカーは、著書マネジメントに、企業に必要なのは利益至上主義ではなく新たなる価値の創造であると述べています。新たなる価値の創造が売り上げを生み、利益を導き、安定的な経営と社会の発展に繋がることは、なにも経営学に精通していなくても理解できることです。

消費は美徳といわれた時代もありましたが、大量消費、大量廃棄はもはや社会のメカニズムとしては機能しなくなっています。「廃棄物の処理および清掃に関する法律」によって、各自治体には、その自治体から出されたごみの処分責任が課せられていますが、この法律は、昭和45年に施行された法律で、急速な経済発展を遂げつつ、大量のごみを円滑に処理・処分することに力が注がれた時代につくられたものです。

ごみはいくら捨てても、自治体の費用で、つまり税金で処理されるため、市民の皆さん一人ひとりには実感として費用負担のイメージが薄いかもしれません。しかし、平成21年度の三豊市のごみ処理費用は約4億3千万円以上もかかっており、ごみ処理という非生産的な分野にかかる費用としては、大きな額となっています。

これからの三豊市づくりは、「ごみはすべて資源」という考え方を再認識し、まず、ごみ処理に対する市民負担を軽減するため、最初からごみを出さない生活スタイルをみんなで考え、どうしても発生するごみは極力資源化し、資源が循環するシステムを整え、持続性のある発展を実現するための基盤を整備することが必要です。

最小の経費で最大の効果

地方自治法第14条では「地方公共団体は、その事務を処理するに当たっては、住民福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない」と規定しています。つまり、ごみ処理においても「ごみはすべて資源である」というまちづくりの方針に沿うことはもちろんですが、最小の経費で最大の効果を挙げることについても検討しなければならないわけです。

山本町にあるクリーンセンターは、平成25年3月31日をもって稼動を終了します。翌日の4月1日から出されるごみは別の施設で処理しなければなりません。稼動終了の期日までは既に2年を切っており、計画的かつ緊急の取り組みが要求されています。

現在、次期ごみ処理に関する検討を行っており、今年度中の適切な時期に新しいごみ処理方式を決定することになります。俗に、ごみ処理施設は迷惑施設に位置づけられ、その整備についてはさまざまな議論が沸き起こることが珍しくありませんが、三豊市は既に「脱焼却」「再資源化」という考え方を決めています。

環境にやさしく、市民生活に大きな影響の出ない、しかも経済的で資源が循環する処理方式を追求しますが、市内のどこかには施設を整備しなければなりません。こんなときこそ、連帯、協力、支えあいなどの市民力が必要です。今後、市民の皆さんに広くご理解いただくため、シリーズでお知らせをします。

▼問い合わせ
バイオマスタウン推進室
☎73・3028

山本町にある三観広域クリーンセンター

おめでとうございます

知事表彰

5月1日、憲法記念日知事表彰の受賞者が発表され、三豊市からは次の皆さんが受賞されました。（敬称略）

【地方自治功労】
近藤　貢（財田町）

【教育文化功労】
秋山　彰（山本町）
彌与苗踊保存会（財田町）

【交通安全功労】
関　太郎（三野町）
吉田　豊（高瀬町）

【社会福祉功労】
山崎　豪（財田町）

【薬事衛生功労】
磯﨑　明（三野町）

【畜産振興功労】
松尾　春芳（三野町）

【林業振興功労】
岩倉　義明（財田町）

5月10日、地方自治の振興や発展に尽力した元市町議会議員の知事表彰の表彰式が行われ、三豊市からは次の皆さんが受賞されました。（敬称略）

【地方自治功労】
関　義隆（豊中町）
藤田　隆（高瀬町）
豊田　武司（山本町）
三宅　虎彦（詫間町）
大矢根悦史（仁尾町）
大河内忠雄（財田町）

まちの行政相談委員

行政相談委員は、皆さんの身近な相談相手です。国や県・市の仕事やサービス・各種制度の手続きなどで困った時は、お気軽にご相談ください。今月の相談日時は31ページをご覧ください。（敬称略）

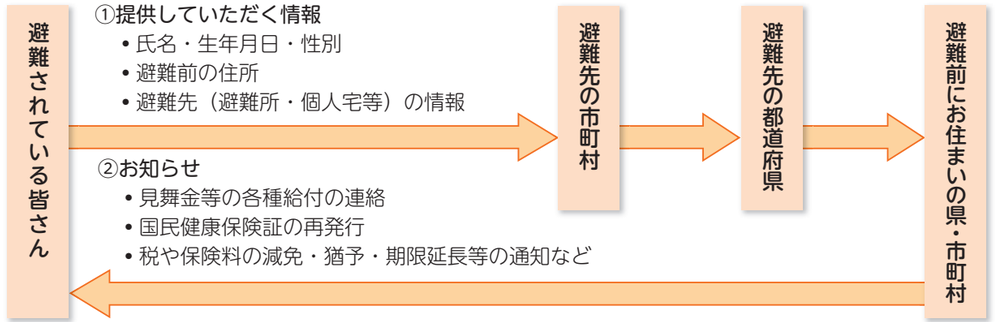
【行政相談委員】
高瀬町　池田　耕二（平池）
山本町　森川　元一（西上）
三野町　森　登（北村）
豊中町　十鳥　茂義（南）
詫間町　若宮　晴芳（塩生）
仁尾町　浪越　利久（片山）
財田町　近藤　雅広（大野地）

▼問い合わせ　総務課　☎73・3000

東日本大震災で避難されている皆さんへ

▶問い合わせ　市民課　☎73-3005

① 避難先の市町村へ、ご自身の情報をご提供ください。
② 避難前にお住まいの県や市町村から、さまざまなお知らせをお届けできるようになります。



東日本大震災被災者への税金関係のお知らせ

▶問い合わせ　税務課　☎73-3006

大震災で被災された人は、所得税の軽減・免除が受けられ、税務署で手続きを行うと所得税が還付される場合があります。源泉所得税の徴収猶予や還付、廃車となった車の重量税の還付などもあります。また、住民税・固定資産税・自動車税等についても特例があります。

あなたの「ふるさと寄附金」が被災地支援に

被災地の自治体への寄附金・自治体を通じての被災者への義援金は「ふるさと寄附金」として住民税・所得税の控除が受けられます。日本赤十字社や中央共同募金会等への義援金も控除が受けられます。詳しくは総務省東日本大震災関連情報HPをご覧ください。http://www.soumu.go.jp/

三豊市文書館

6月26日 開館

旧山本庁舎を改装し、新たに三豊市文書館として開館します。6月26日に開館記念式典を開催し、27日から一般公開を始めます。皆さんのご来館をお待ちしています。

正面入口

書庫

展示閲覧室

文書館では、三豊市や旧町の歴史を語る、将来に引き継ぐべき公文書などの記録を保存しています。これらの記録は市民の共有財産として、閲覧など皆さんに利用していただくことも出来ます。

【三豊市文書館】

場　所　山本町財田西375番地（山本庁舎前）
開館時間　午前9時～午後5時
（各種申請は午後4時30分まで）
休館日　土・日曜・祝日
館内整理日（毎月末日）
月の末日が休館日の場合はその前の開館日
※6月30日（木）は開館
閲覧資料　三豊市や旧町の刊行物
旧町の議会会議録　など
※閲覧できる資料が増えればその都度お知らせします

▶問い合わせ　三豊市文書館　☎63-1010

三豊市文書館 開館記念展示

「はじめまして！　文書館です。
— 昭和の合併・平成の合併 —」

会期　6月27日（月）～7月28日（木）
会場　三豊市文書館エントランス・展示閲覧室
主な展示資料　昭和の合併時の申請書
平成の合併の協定書
三豊合併協議会だより

環境にやさしい生活をしていますか
6月は「環境月間」です

環境省では、6月を「環境月間」と定め、環境保全についての関心と理解を深めるため、環境基本法で6月5日を「環境の日」と定めています。

●身近なことからはじめてみませんか

私たちの生活の周りには、今からでも実行できる環境にやさしい取り組みがあります。

例えば

①買い物袋やマイバッグを持参して、レジ袋をもらわないようにする。
②シャンプーや洗剤などは、中身を詰め替えて容器を繰り返し使うようにする。
③リサイクルしやすいように分別を徹底し、ごみの出し方のルールを守る。

皆さんの少しずつの積み重ねが、環境を守る大きな力となります。

●地域の環境をみんなで守ろう

環境省では5月30日（ごみゼロの日）から6月5日（環境の日）までを「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」としています。市内でも不法投棄監視パトロールや環境美化活動等の取り組みが行われています。

ストップ！不法投棄
いらなくなったテレビは適正に処分しましょう

＜適正なリサイクルの方法＞

①買い換えで古いテレビを処分するときは、新しいテレビを購入するお店に引き取りを申し込む。
②古いテレビの処分だけのときは、処分するテレビを購入したお店に引き取りを申し込む。
③購入したお店がわからないときは、メーカー指定の引取場所（※1）か市の粗大ごみ持込場所（※2）へ、お持ち込みください。持ち込む際には、郵便局振込済みの家電リサイクル券が必要です。

※1 メーカー指定引取場所が不明な場合は、環境衛生課にお問い合わせください。
※2 テレビ1台につき、運搬負担料2,000円が必要。テレビ以外にも、エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機が家電リサイクル法の対象です。適正なリサイクルにご協力をお願いします。

▼問い合わせ　環境衛生課　☎73・3007

犬、猫を飼っている皆さんへ
みんなに愛されるためにマナーを守って

飼い主のマナー

①犬のフンの放置はしない

散歩中の犬のフンは必ず持ち帰り、きれいな街づくりを心がけましょう。

②犬の放し飼いはしない

犬の放し飼いは条例で禁止されています。他人に迷惑をかけないように、犬はつなぐか、柵の中に入れて飼いましょう。

③犬を捨てない

犬を捨てることは法律で禁止されています。やむを得ず飼えなくなったときは、新しい飼い主を探すか、西讃保健福祉事務所（☎25・4383）に相談をしてください。

④野犬などにえさを与えない

犬の登録と狂犬病予防注射

狂犬病予防法により犬の登録と年1回の狂犬病予防注射が犬の飼主に義務づけられています。

①犬の登録

犬の登録は、環境衛生課または各支所、香川県獣医師会指定の動物病院ですることができます。

◇登録手数料　3,000円

②狂犬病予防注射

毎年1回の予防注射を忘れずに受けてください。集合注射の期間内に注射を受けられなかった犬は、動物病院で注射を受けてください。

◇予防注射手数料　2,300円
◇済票交付手数料　550円

③狂犬病予防注射済票

香川県獣医師会指定の動物病院以外で狂犬病予防注射を受けたときは、注射時に発行される「狂犬病予防注射済証」を持って、環境衛生課または各支所で「狂犬病予防注射済票」の交付手続を行ってください。

◇済票交付手数料　550円

④各種届出

犬が死亡したとき、飼い主の住所・氏名などが変更になったときは、必ず環境衛生課または各支所へ届け出をしてください。

迷い犬の保護

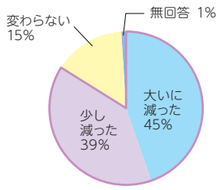
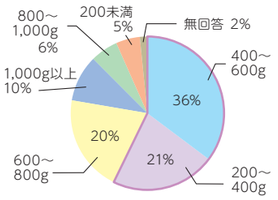
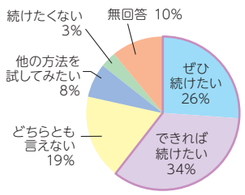
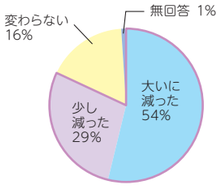
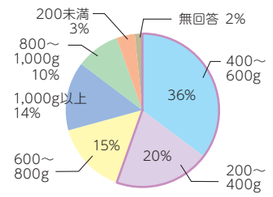
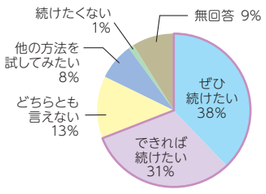
迷い犬を保護している場合があります。飼い犬が行方不明となって探されるときには、環境衛生課または各支所へお問い合わせください。

▼問い合わせ　環境衛生課　☎73・3007

第1回 生ごみ減量化モニターの結果を報告します

昨年11月から3カ月間、モニターの皆さんの各家庭で「ダンボールコンポスト」と「EM菌」による生ごみ処理に取り組んでいただきました。寒い冬季のモニター期間でしたが、230人が実践しました。

今回のアンケート集計では、モニター期間中に「ダンボールコンポスト」で約4.6トン、EM菌で約3.7トンの生ごみが家庭で処理されました。アンケートの中では「**生ごみの処理が簡単にでき、ごみを出す回数が減った**」という多くの意見をいただきました。−アンケート結果より抜粋−

	生ごみ処理を開始する前と比べて、「燃やせるごみ」として排出する量はどう変わりましたか？	生ごみ処理を開始してから、1日平均どのくらいの生ごみを投入しましたか？	今後もダンボールコンポスト・EM菌による生ごみ処理を続けたいと思いますか？
ダンボールコンポスト			
EM菌			

アンケートの結果を見ると「燃やせるごみを出す量が減った」と答えた人が全体の約8割、また「今後もダンボールコンポスト・EM菌による生ごみ処理を続けたい」と答えた人は全体の6割以上でした。

今後もモニターを実施し、普及促進に取り組んでいきます。

▶問い合わせ　環境衛生課 ☎73−3007

あなたも取り組んでみませんか
第2回 生ごみ減量化モニター募集

「循環型環境都市三豊」を目指す取り組みとして、家庭から排出される生ごみの減量を目的とし、今年度も「ダンボールコンポスト」と「EM菌」による生ごみ処理に各家庭で取り組んでいただけるモニターを募集します。たい肥化した生ごみは肥料としてご利用ください。

●対象

市内在住の人で、モニターとして3カ月間継続して取り組むことが出来る人。（事業所などの法人は除く）
※応募者は円滑にモニター業務ができるよう講習会にご参加ください。

●募集予定数

ダンボールコンポスト　200件
EM菌　100件

▲ダンボールコンポスト

▲EM菌

●申し込み方法

環境衛生課または各支所にある応募用紙に必要事項を記入して提出いただくか、市ホームページから環境衛生課あてにメールでお申し込みください。

●申し込み期限

6月30日（木）

▼問い合わせ　環境衛生課　☎73・3007

三豊市合併5周年記念
ふじ丸で行く韓国・釜山3日間の旅　参加者募集

中四国・瀬戸内クルージングサミットが協賛して開催する大型豪華客船「ふじ丸」で行く韓国・釜山の旅。船内でのウェルカムレセプション、フルコースディナー、各種イベント、また、釜山では各種オプショナルツアーを用意しています。心に残る優雅な3日間を過ごしましょう。

●**日時・コース**
8月24日（水）詫間港発→船中泊
25日（木）釜山港着→オプショナルツアー→船中泊
26日（金）新居浜港着→三豊市へ

●**募集人員**
350人（先着順）

●**参加料**（一人あたり）
91,000円～
（2～4人で1室）

●**オプショナルツアー**
・世界遺産　慶州日帰り観光
・釜山市内観光
・専用車プラン　他

▼問い合わせ
三豊市観光協会
☎56・9121

高瀬・財田B&G海洋センタープール
6月1日オープン

今年も海洋性スポーツのシーズンがやってきました。水泳は、子どもから高齢者まで年齢を問わず楽しめるスポーツです。プールで泳いで、歩いて、あなたも体力作り始めてみませんか、皆さんのご利用をお待ちしています。

●**期間**
6月1日（水）～9月11日（日）

●**開館時間**
午前9時～午後9時

●**休館日**
毎週月曜日
（月曜が祝日の場合は火曜日休館）

※水泳帽子は忘れずにご持参ください。

※小学3年生以下の子どもは保護者同伴で、幼児（小学生未満の子ども）には必ず保護者が付き添ってください。

※事故・けが等の例も見受けられますので、指導員の指示には、必ず従ってください。

▼問い合わせ
高瀬B&G海洋センター　☎73・4700
財田B&G海洋センター　☎67・3721
生涯学習課　☎62・1113

使用料（1人1回）	
小中学校児童生徒	高校・大学・一般
200円	300円
回数券（11回分）	
2,000円	3,000円
幼児・見学者は無料	

粟島芸術家村招へい芸術家ワークショップ参加者募集

ルカ ローマさんのワークショップ

『つくもがみ』

粟島にある古いもの、使わないもので作品を作ろう。

日　時　7月3日（日）
　　午前10時～午後4時
場　所　粟島中学校
対　象　小学4年生以上
定　員　15人
参加料　無料

ロザノ キャサリンさんのワークショップ

『小さい物のポートレート』
～日常のなかの大切なもの、思い出があるもの～

あなたにとって大切な小物を写真にとって、パソコンですてきなアート作品を作ろう。

日　時　6月11日（土）
　　午前9時30分～午後2時
場　所　粟島開発総合センター
対　象　小学5年生以上
定　員　25人
参加料　500円

▲申し込み・問い合わせ　地域振興課　☎73-3013

三豊市中小企業振興基金事業

みとよのがんばる中小企業 7

綿実油の抗酸化性に着目し特性を生かした製品開発を

有限会社ディネットサービス（詫間町）

▲綿実油からゴシポールを除去する製法を確立

中国・東南アジアなどに肥料・農業資材・工業製品などを輸出入している有限会社ディネットサービス。今回は綿実油の抗酸化性に着目し、その特性を生かした製品化に取り組みました。

綿実油には抗酸化性が高いビタミンEやCが多く含まれることから化粧品に使えないかと考え、今回の開発が始まりました。

製品化するうえで油脂を調べていくと、油脂製品には多量に摂取すると病気のリスクを高めるトランス脂肪酸が含まれていることが分かりました。トランス脂肪酸は油が固形化する時に発生するため、香川大学と連携しトランス脂肪酸を発生させずに油を固形化する技術を開発。今後はこの技術を使い、綿実油を使ったマーガリンの商品化を進めていきます。

また、精製した綿実油を化粧品に利用するために微毒性のゴシポールを除去する製法も確立しました。この製法により食品以外の用途も生み出し、化粧品の製品化を可能にしました。

地元で作った綿実油で化粧品を作り、付加価値をつけることで農家の収益に結びつける。それによって少しでも多くの綿を栽培するようになれば、休耕田対策にもなるのではないかと考え事業に取り組んでいます。

安心・安全な食肉を提供し畜産業界の手助けを

株式会社サンエーフード（詫間町）

食肉の卸売りと冷凍食品の販売などを手がける株式会社サンエーフード。今回は国産豚肉を安心・安全に提供できるようにと、食肉の検品加工事業を始めました。

通常、食肉の流通ルートとしては、畜産カット工場で枝肉（取引用にカットされた肉）にされたものをメーカーに納めますが、メーカーとしては夾雑物（豚肉だと筋、骨、毛など）を取り除いたり、異物が混入していないか確認したりするのに、大変な費用と労力を要していました。そこで同社は、メーカーの負担を軽減するなかで、できるだけ地元産の食肉を使ってもらおうと、自ら加工場を立ち上げました。また、食肉の加工食品も開発中で、現在手がけているのが「豚の蒲焼き」。ウナギだと単価が高いので、年間商材としてコストが安い豚肉に着目。しかも、ウナギのようにおいしいものを皆さんに提供できればと考えています。

「一企業ではできることが限られています。これからは同じ思いを持った企業人とコラボしながら、三豊の商品を開発し、県外のマーケットで販売したい。夢は見るものじゃなくて叶えるもの、叶えるためには何をするかが大切なんです」と、食肉を加工し販売する中で地元畜産農家が元気になれればと、市川社長は常に考えています。

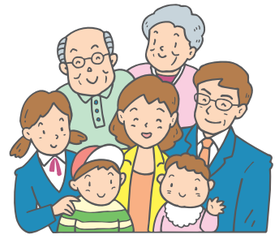
▲手間をかけた検品作業が安心・安全につながります

▼問い合わせ　政策課　☎73・3010

忘れていませんか 国民年金の届け出・手続き

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の人すべてが加入する制度です。届け出を忘れると、将来受け取る老齢基礎年金の年金額が少なくなったり、受けられなくなる場合があります。また、不意の事故や病気で障がいが残ったり、万一、亡くなられたときには、障害基礎年金や遺族基礎年金が支給されなくなるおそれがあります。

次のようなときは、市役所への届け出が必要です。届け出を忘れずに行って、あなたの大切な年金の権利を守ってください。



●20歳になったとき

厚生年金や共済組合に加入していない人が20歳になったときは、国民年金の第1号被保険者になりますので、市役所に「国民年金被保険者資格取得届」を提出します。

●会社を退職したとき

会社などに勤めていて厚生年金や共済組合に加入している人は、国民年金の第2号被保険者になっています。第2号被保険者の人が60歳になる前に会社などを退職したときは、国民年金の第1号被保険者になりますので、市役所に「国民年金被保険者種別変更届」を提出します。

●被扶養配偶者の収入が増えたとき

会社などに勤めて、厚生年金や共済組合に加入している人の被扶養配偶者（20歳以上60歳未満の人に限ります）は、国民年金の第3号被保険者になっています。

第3号被保険者のパート収入などが130万円以上になったときは、被扶養配偶者でなくなり、第1号被保険者になりますので、市役所に「国民年金被保険者種別変更届」を提出します。

●被扶養配偶者が退職したとき

配偶者が退職して厚生年金や共済組合の加入者でなくなると、それまで国民年金の第3号被保険者だった人は、被扶養配偶者でなくなり、第1号被保険者になりますので、市役所に「国民年金被保険者種別変更届」を提出します。

※第3号被保険者の人が離婚したときにも、第1号被保険者になるための手続きが必要です。

※老齢厚生年金等を受ける権利をもっている配偶者が65歳になって第2号被保険者でなくなったときも、それまで第3号被保険者だった人は、第1号被保険者になるための手続きが必要です。

●加入するとき、加入者の種別がかわるとき

事項	国民年金の種別
20歳になったとき	年金未加入 ↓ 第1号被保険者
会社を退職したとき	第2号被保険者 ↓ 第1号被保険者
第3号被保険者のパート収入が増えたとき、配偶者が退職したとき、離婚したとき	第3号被保険者 ↓ 第1号被保険者

●免除制度などをご利用ください

平成23年度の国民年金の第1号被保険者の保険料は、月額15,020円です。

国民年金の保険料を納めることが経済的に困難なときには、免除制度や学生納付特例制度があり、市役所または年金事務所への申請手続きによって、保険料の納付が免除されたり猶予されたりして、保険料の未納を防止できます。

▼問い合わせ
市民課　☎73・3005
善通寺年金事務所　☎0877（62）1660
ねんきんダイヤル　☎0570（05）1165

農業者年金の現況届は忘れずに提出を

農業者年金の経営移譲年金や農業者老齢年金を受給されている人は、現況届を必ず提出してください。

○現況届が手元に届く時期
5月末頃に、農業者年金基金から受給者に郵送しています。

○現況届の提出期限
6月30日（木）までに農業委員会事務局または各支所へ提出してください。

○現況届の提出を忘れると
年金の支払が差し止められることがありますので、ご注意ください。

▼問い合わせ
農業委員会事務局　☎73・3046

市内在住の皆さんへ

地デジ相談会を開催します

テレビのアナログ放送は7月24日に終了します。皆さん、地上デジタル放送（地デジ）の準備は済みましたか。

地デジに関する相談会を行いますので、都合の良い日にお越しください。機器の販売や契約は一切行いませんのでご安心ください。地デジの準備に必要な情報を、専門の担当者がていねいに説明します。

【地デジ相談会日程】

会　場	実　施　日		実施時間
財田庁舎	6月	13日（月）～15日（水）	午前9時～午後4時
山本庁舎		16日（木）～17日（金）	
豊中庁舎		20日（月）～21日（火）	
マリンウェーブ		22日（水）～24日（金）	
三野町社会福祉センター		27日（月）～28日（火）	
仁尾庁舎		29日（水）～30日（木）	
高瀬町農村環境改善センター	7月	1日（金）～31日（日）（土・日・祝日含む）	
三豊市役所	8月	1日（月）～26日（金）の平日（月～金）	

地デジ臨時相談コーナーを設置

地上デジタル放送（地デジ）に関する臨時相談コーナーを設置します。
スタッフは不在ですが、地デジに関するチラシやパンフレット、お問い合わせ用の携帯電話を用意しています。お気軽にご利用ください。

【地デジ臨時相談コーナ設置場所】

会　場	設　置　期　間
財田町公民館	6月13日（月）～8月26日（金）（土・日・祝日含む）
山本庁舎	6月13日（月）～8月26日（金）の平日（月～金）
詫間庁舎	
詫間町粟島開発総合センター	6月14日（火）～8月26日（金）の月曜日以外

＊ 各会場の駐車場には限りがありますのでご注意ください。
＊ 事前の申し込みは必要ありません。
＊ 都合により変更・中止となる場合があります。

▶問い合わせ　総務省香川県テレビ受信者支援センター（デジサポ香川）
☎087-883-5521
（平日9:00～21:00／土・日・祝日9:00～18:00）

デジタルテレビ受信のお手伝い デジサポ 香川

2011年7月地デジ化 完了
Analog broadcast will fully switch over to Digital broadcast by July 2011.
©日本民間放送連盟 2009

4/29 白象を引いて元気よくパレード

晴天に恵まれた三野町吉祥寺周辺で『第16回吉津花まつり』が行われました。今年も吉津幼稚園の園児たちが幼稚園から吉祥寺までの1kmの道のりを、白象を引いて元気よくパレードしました。

5/4 藤とボイセンベリーの花の縁がつなぐ『藤まつり』

春の穏やかな日差しの中、財田町萬福寺で大地と語り合う会主催の藤まつりが行われました。藤棚の下ではオカリナや珍しい楽器ヘルマンハープの演奏などが行なわれ、大勢の人たちが心地よい音色を楽しみました。

4/17 楽しみな百花(ひゃっか)うどんのお接待

山本町の四国霊場67番札所の大興寺で、上河内・中河内婦人部の皆さんによる百花うどんのお接待が行われました。この時期にここでしか食べられないうどんを求めて、お遍路さんや地元の人たちが大勢訪れました。

5/13 大きく育ってね

財田幼稚園の5歳児が、財田町雉子尾(きじお)の財田川河川敷で稚あゆの放流を行ないました。園児たちは「大きく育ってね！」と声をかけながら、体長約12cmの稚あゆをつぎつぎと川へ送り出しました。

4/22 松岡修造さんが山里の時節料理を紹介

高瀬町の「ねぶか庵」で、フジテレビ『くいしん坊！万才』の収録が行なわれ、松岡修造さんからタケノコ料理や打ち込みうどんなど、三豊の山里の時節料理が紹介されました。番組は6月6日（月）午後9時54分からフジテレビ（関東のみ）で放送されます。

4/10 旬の魚が盛りだくさん

今年初めての『朝獲れ朝市』が仁尾町漁業協同組合の魚市場で開催されました。誰でも参加できる「せり」では、丸々と太ったタイや大判のヒラメなどが次々とせりに掛けられていきました。

4/23 おもてなしの心を感じ心和ませる

恒例の島四国八十八カ所めぐりが粟島で行われました。今年はあいにくの雨でしたが、それでも多くの人が島を訪れ、思い思いに島内の八十八カ所のお地蔵さんを巡拝し、島民とのふれあいの時間に心を和ませていました。

5/8 市内の自治会長が集まって

平成23年度三豊市自治会長会をマリンウェーブで行いました。自治会選出である自治会長540人に市長から自治振興委員を委嘱し、委嘱状を交付。報告では施政方針や学校適正規模・適正配置について説明しました。

4/18 ソフトテニス大会で日本一

昨年開催された『第27回全日本小学生ソフトテニス選手権大会男子個人戦』にペアで出場し、みごと優勝した秋山海都さん（豊中中学校1年）に市長から三豊市日本一名誉賞が贈られました。

みとよHOTほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで　三豊市　検索

5/13 会って話して笑えば元気になれる

引きこもりがちな高齢者の交流の場になればと、松崎地区社協ボランティアグループが食事会を開きました。久しぶりに会った友人と話をしたり軽い体操をしたり、あちこちで笑いが起こりとても楽しい時間を過ごしました。

4/19 市民交流センターを花でいっぱいに

新しく竣工した三豊市市民交流センターを訪れる人に季節を感じてもらおうと、豊中大学「花づくりクラブ」の皆さんがセンターの前庭に春の花ペチュニア200本を植えました。今後も季節の花を植えていく予定です。

4/26 初夏の訪れをつげる新茶の香り

春の暖かい日ざしに包まれた高瀬町二ノ宮の茶畑で、新茶の初摘みが行なわれました。初摘みには報道関係者やアマチュアカメラマンなど約50人が集まり、初夏の香りを届けてくれるお茶娘たちの撮影会も行なわれました。

NPO法人チャイルドハウスみとよで乳幼児一時預かり事業を始めました

乳幼児一時預かり事業（一時保育）は、養育者の身体的・精神的負担の軽減を目的として、その養育する児童を一時的に預かり、養育者に代わって必要な世話等を行う事業です。

● 対象年齢
市内に居住する生後57日以上で小学校就学前までの児童（里帰り出産等により、現に居住する子も含む）

● 実施場所
NPO法人チャイルドハウスみとよ
（三野町下高瀬1526-2　三野津中学校近く）

● 実施時間
午前7時30分～午後6時30分まで
（日、祝日、お盆、年末年始はお休み）

● 定員　9人

● 利用料
1時間　300円

● 申し込み方法
乳幼児一時預かり事業利用申込書が市ホームページ、子育て支援課、各支所、NPO法人チャイルドハウスみとよにありますので、必要事項を記載の上、チャイルドハウスみとよまで提出してください。施設見学も実施しています。

▼申し込み・問い合わせ
子育て支援課　☎73・3016
NPO法人チャイルドハウスみとよ　☎73・4635

今年度9月分まで子ども手当が支給されます

これまでと同じ内容で、平成23年9月分まで引き続き支給されるようになりました。

● 支給金額
子ども1人につき　月額13,000円

● 支給対象となる子ども
0歳～中学校卒業まで
（15歳になった後の最初の3月31日まで）

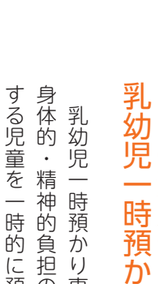
● 支給月
6月（平成23年2～5月分）
10月（6～9月分）

三豊市『歯の健康フェスタ』

子どものむし歯を予防し、健康な歯を育てるため「歯の健康フェスタ」を開催します。

日時　6月5日（日）午前9時30分～12時30分（受付は正午まで）
場所　高瀬町農村環境改善センター
対象　乳幼児・小学校低学年および保護者
内容　歯科相談・フッ素塗布
食育コーナー・口臭測定
唾液量測定・骨密度測定
喫煙度測定など

▶問い合わせ
子育て支援課　☎73－3016



● 手続きが**必要**な人
・出生などにより、新たに養育する子どもができた人
・既に受給していて、出生などにより養育する子どもが増えた人
・既に受給していて、他の市町村から転入された人
※出生・転入より15日以内に手続きをされないと支給できない月が発生する場合があります。

● 手続きが**不要**な人
・既に受給していて、支給対象になる子どもの数に変更がない人

6月の現況届の提出は不要です。
ただし、10月に届け出・申請などが必要となることがあります。

詳しくは、子育て支援課にお問い合わせください。

▼問い合わせ　子育て支援課　☎73・3016

みとよファミリー・サポート・センターの場所が移転しました

みとよファミリー・サポート・センターが、豊中町福祉会館から豊中庁舎2階に移転しました。（電話・FAXは変わりません）

【移転先】
豊中庁舎2F　正面玄関左側
〒769-1506　三豊市豊中町本山甲201-1
☎62・1192　FAX62・1193
HP　http://www.mitoyo-fsc@mitoyoshakyo.or.jp/fsc/
E-mail　mitoyo-fsc@mitoyoshakyo.or.jp
受付時間　月曜～土曜（午前9時～午後5時）

▼問い合わせ　子育て支援課　☎73・3016

少年育成センター

今月は、三豊市教育委員会発行、子育て支援用リーフレット「健やかな成長を願って（少年後期用）」の概要をお知らせします。〈中学校期〉

●子どもを知り、成長を促そう

少年後期は、将来に向けて、社会人として自立し、時代の変化に柔軟かつ積極的に対応できる資質や能力を育てる時期です。教科の学習で得られる知識だけではなく、友人関係、スポーツ、芸術等を通して充実感や苦しさを体験することで、将来に夢や希望をもって生きていく能力や態度を育てる時期でもあります。

「中学生になったから」と、すべて放任してしまうのはよくありません。子どもが考えていることや友人関係などを把握しておくことが大切です。そのうえで見守り、励まし、時には叱り、責任をもたせながらやりたいことを実行させていきましょう。

●親子の信頼関係が一番

・一緒に食事をし、将来の夢や希望について話し合う
・子どもの考えていることや友人関係の把握に努める

●しつけるべきはしつける

・時間（期限）や約束を守らせる
・叱るときはきちんと理由を言って叱る
・集団の中では我慢しなければならないことがあることを教える

●こんなことをしていませんか

・存在や可能性を否定する
・兄弟姉妹や同級生と比較する
・他人の悪口を子どもの前で言う

▼問い合わせ
少年育成センター
☎62・1115

少年相談コーナー　心子救

相談電話☎62・1116

みとよHOTほっとNEWS

5/8 精神を集中して的を射ぬく

第6回三豊市長杯弓道大会が三豊市弓道場で開催されました。三観地区の弓道愛好家118人が集い、日頃の鍛錬の成果を競いました。今回は県の国体候補選手が特別参加し、レベルの高い有意義な交流の場になりました。

5/6 農業経営高校生が志々島でボランティア清掃

香川県立農業経営高校の2年生111人が志々島を訪れ、天然記念物に指定されている大楠の木周辺を清掃しました。志々島の自然のふれ、大楠周辺の清掃活動を行うことで美しい島の保全に役立ちたいと実施されました。

みとよHOTほっとNEWS

4/27 人命救助功労者に感謝状贈呈

自宅近くの池でおぼれていた人を救助した宇川信子さん（豊中町）に三豊市防犯協会と三豊警察署から感謝状が贈呈されました。宇川さんは「助けなければと必死だった。救助できて本当によかった」と話されました。

5/8 豊中中学校ソフトテニス部が大活躍

第27回つたじま杯争奪中学生ソフトテニス大会が仁尾公園テニス場で開催され、県内から男子19校、女子18校が参加して行なわれました。男子は豊中中学校が優勝し2連覇を達成。女子では豊中中学校が準優勝しました。

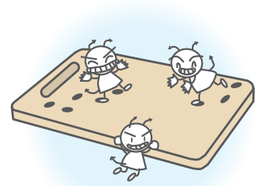
健康 知っ得 情報　みんな元気に

～食中毒予防の三原則～

食中毒は1年中発生していますが、特に暖かく湿気が多い梅雨から夏にかけては、食中毒の原因となる細菌の増殖が活発になるため、食中毒が発生しやすくなります。

菌をつけない

・調理前によく手を洗いましょう
・台所や調理器具は常に清潔にしておきましょう
・魚介類は水でよく洗って調理しましょう



菌を増やさない

・調理したものは、早く食べましょう
・食べ物は、10度以下の低温で正しく保管しましょう

菌を死滅させる

・食品の中心部まで十分加熱しましょう

▼問い合わせ
健康課　☎73・3014

健康長寿応援

介護予防教室に参加しよう

3月に65歳以上の人（要介護認定を受けている人を除く）を対象に基本チェックリストの記入をお願いしました。これは、運動や口腔機能が低下している人や栄養改善の必要がある人などを早期に把握するためのものです。その結果、運動機能の向上、口腔機能の向上、栄養改善が必要な人には介護予防教室（元気アップ教室・元気まんてん教室・歯っぴー教室など）の案内を送ります。

ぜひ、いつまでもいきいきと自立した生活ができるようにお申し込みください。

その他にも元気ではつらつと過ごすための自由に参加できる介護予防教室を開催しています。

・遊ビリテーション
・脳きらり教室
・入れ歯友の会
・ぱわふる運動塾（65歳から74歳の男性を対象とした教室。申し込みが必要）

▼問い合わせ
地域包括支援センター
（介護保険課内）
☎73・3017

目指せ男女共同参画社会　No.20

6月23日(木)～29日(水)は男女共同参画週間です
～チャンスを分かち、未来を拓こう～

（平成23年度キャッチフレーズ）

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を十分に発揮することができる「男女共同参画社会」の実現のためには、行政の取り組みだけでなく、皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。そこで、より多くの人に知ってもらうために「男女共同参画週間」が平成13年に設けられました。

今年度のテーマは、ポジティブ・アクション。日本では他の先進国と比較して、指導的な立場で活躍する女性が少ないのが現状です。このため、社会のさまざまな活動に参画する機会の格差を改善するため、女性に積極的に機会を提供する取り組みを「ポジティブ・アクション（積極的改善措置）」と呼び、企業、団体、地域社会などで推進することが求められています。

この男女共同参画週間をきっかけに、地域や家庭、職場での男女共同参画への意識や価値観を見直してみましょう。

▼問い合わせ
政策課　☎73・3010

三豊総合病院　6月の健康教室

食べて治してハッピーライフ

○健康講座
『がん予防と早期発見・早期治療』
日時　6月10日（金）午後2時～3時30分
担当　医師・検査技師

○調理実習
『免疫力を高めるメニュー』
日時　6月24日（金）午前10時～正午
担当　管理栄養士・保健師

腎臓病教室

○調理実習
『蛋白質を抑えてもおいしいメニュー』
減塩食でも工夫しだいでおいしく食べられます
日時　6月16日（木）午前10時30分～正午
担当　管理栄養士

夜間糖尿病教室

○食事療法
『食事の大切さ知ってみましょう』
日時　6月9日（木）午後6時～7時
定員　10人
担当　管理栄養士

男性の調理実習

○簡単な調理実習・試食会
日時　6月1日（水）午前10時～12時30分

※各教室とも事前予約が必要です。
※調理実習・試食会は実費600円が必要です。

▼申し込み・問い合わせ
三豊総合病院健康管理センター　☎52・2726

みとよHOT ほっとNEWS

4/13 消防用電動ホースカーを導入し作業の効率化を図る

消防用電動ホースカー2台が高瀬方面隊に導入されました。電動ホースカーを使えば、少人数で迅速にホースを延長でき、傾斜地の多い山間部での作業負担軽減が期待できます。

4/25 流るる日々と愛育会と私

三豊市愛育会総会で『平成23年愛育班員の手記』全国大会で優秀作に選ばれた多田真弓さん（財田町）がその手記を発表しました。多田さんは愛育会活動を通して変わっていく自分を素直な言葉で手記にまとめていました。

みとよHOT ほっとNEWS

4/15 田んぼいっぱいの菜の花

比地二幼稚園の園児たちが、幼稚園の近くの吉田豊さんの田んぼで遊びました。田んぼには子どもたちのためにと吉田さんが植えた菜の花がいっぱい。田んぼ一面の菜の花に子どもたちは大喜びでした。

4/12 人権が尊重される社会づくりを目指して

第18回高三人研推進委員会総会が三野町社会福祉センターで開催されました。岩田推進委員長は「地域に根ざした人権・同和教育のさらなる深まりをめざして研修に励み、取り組みを充実させます」と決意を述べました。

平成23年度健康診査・がん検診のお知らせ

▶問い合わせ　健康課　☎73-3014

年に1度は自分の「からだ」のことを考えよう!

●これまでと検診時期が変わります

健康診査とがん検診の実施時期が別々になります。
待ち時間が短くなり、受診しやすくなります。

●健康診査には　集団検診と医療機関検診があります

●受診するには　6月に届く**青い封筒**と**保険証**を持参してください。詳しくは、同封の「ご案内」をご覧ください。また、受診前には問診票および質問票（集団検診の人のみ）に記入してください。

【健康診査】

◎対象および検診内容

※対象年齢は平成24年3月31日現在の年齢

種　類	内　容	対　象
集団検診・医療機関検診	特定健康診査	40～74歳の人 20～39歳で希望する人(若年者は集団検診のみ) （三豊市国民健康保険加入者）
	健康診査	後期高齢者医療に加入している人 （75歳以上の人および65～74歳で一定の障害認定を受けている人）
	前立腺がん検診	50歳以上の男性
	肝炎ウィルス検診	40歳および41歳以上で過去に受診したことのない人 ※40歳および45・50・55・60・65・70歳で今までに市が実施した肝炎ウィルス検診を受けていない人には受診票を送付します。

◎日時および場所

※三野町・詫間町・豊中町の健康診査は7月の予定

種　類	月　日	受付時間	場　所
集団検診	6月16日（木）	9:00～11:30	財田町公民館
		13:30～15:00	
	17日（金）	9:00～11:30	
	21日（火）～22日（水）	9:00～11:30	仁尾庁舎
		13:30～15:00	
	23日（木）	9:00～11:30	
	27日（月）～29日（水）	9:00～11:30	高瀬町農村環境改善センター
		13:30～15:00	
	7月 4日（月）～ 6日（水）	9:00～11:30	山本町保健センター
		13:30～15:00	
医療機関検診	6月 1日（水）～10月31日（月）	医療機関に問い合わせてください	市内および観音寺市の実施医療機関

【がん検診】

検診名	検診種類	実施時期	受診票の届く時期
子宮頸がん 乳がん	集団検診	7月～9月	7月初旬
	医療機関	6月～12月末	6月初旬
胃がん 結核・肺がん	集団検診	9月～11月	9月初旬
大腸がん	集団検診	9月～11月	9月初旬
	医療機関	6月～10月末	医療機関用受診票が必要です。 健康課までお申し込みください。

協会けんぽ加入の
被扶養者（40～74歳）の皆さんへ

市の集団健診(6･7月実施)を受ける人は、健康保険証および協会けんぽ発行の特定健康診査受診券を持参のうえ、受診してください。

▶問い合わせ 協会けんぽ ☎087-811-0574

《注意事項》

◎「がん検診希望申込書」を提出している人は上記の時期に受診票等が届きます。また、提出していない人は、健康課までお問い合わせください。

忘れずに手続きを!

介護保険負担限度額認定証の更新時期です

＜施設サービス・短期入所サービスに係る食費・居住費の軽減制度＞

現在お持ちの介護保険負担限度額認定証の有効期限は、6月30日（木）です。

認定を受けていて今年度も該当する人には、6月中旬以降に更新の申請書を送付します。

なお対象者は、生活保護受給者の人や住民税非課税世帯です。介護保険課または各支所で手続きしてください。

また、新規で認定を受けたい人も、介護保険課までお問い合わせください。

▶問い合わせ　介護保険課　☎73-3017

第23回 健康教育講演会

「すこやかに生きるために」
～認知症と介護～

日時　7月2日（土）午後1時30分～4時

場所　観音寺市民会館大ホール（入場無料）

内容　**第1部　講演「認知症の理解と支援」**

＜講師＞　西香川病院医師
大塚智丈 氏

＜講師＞　西香川病院社会福祉士
野島正光 氏

第2部　講演「脱！介護神話」

～認知症の父と過ごした日々。あなたと私の笑顔のために～

＜講師＞　タレント・作家
遙　洋子 さん

▶問い合わせ
三豊・観音寺市医師会事務局　☎25-2231

旬の味を楽しむ

フルーツ王国みとよの簡単レシピ

学校給食からおすすめメニュー②

今が旬の三豊産の野菜や果物を使った料理のレシピを紹介しています。

タマネギの和え物

材料（4人分）

- カットワカメ　・・・・・4.8g
- タマネギ　・・・・・・・120g
- ポン酢しょうゆ　・・・・10g
- 花かつお　・・・・・・・4g

にん兄ちゃん

作り方

① ワカメは水で戻す。
② タマネギは1cmのスライスにする。
③ ①②をさっとゆでる。
④ ②にポン酢･花かつおを混ぜる。
⑤ 器に盛付けてできあがり。

たーマン

▶問い合わせ　農業振興課　☎73−3040

美味しいは地産地消から⑫ 手作り味噌でおいしい給食

「あさの里加工グループ」が作っている手作り味噌が学校給食で使われました。

4月20日、仁尾町学校給食センターで白味噌3kg･中味噌4.3kgが使われました。調理員さんからは「いつもよりとてもおいしい味噌汁になったよ」と、子どもたちも「いつもの味噌汁と味が違う」「野菜がおいしく食べられた」と喜びました。また、5月18日には豊中町学校給食センターで中味噌10kgが使われました。給食時間の放送で、原材料の大豆は「福岡県産福ゆたか」が、米麹は「香川県産コシヒカリ」に菌つけをした自家製米麹が使われていることを知ったり、約3カ月で白味噌ができ、その後約3カ月で中味噌ができることなど「あさの里加工グループ」の味噌の説明がありました。

その後、グループの代表者臼杵恵美子さんに子どもたちの様子や調理員さんの感想を伝えると「今後も給食に提供できるように、みんなと力を合わせて仕込んでいきます」といへん、喜んでいました。年間3.5トン出来るこの味噌は良心市やふる里フレッシュあさの市で販売しています。

▲給食で出された味噌汁

▶問い合わせ　学校給食課　☎62−1114

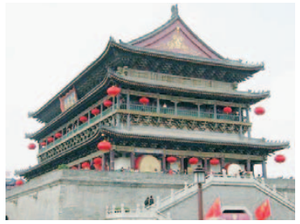
国際理解講座

「陝西省の魅力〜古都・西安と友好都市を訪ねて〜」

陝西省内にある三豊市の友好都市「三原県」や昔の都である「西安」のおすすめスポットを簡単な中国語と一緒にご紹介します！皆さんも映像を見ながら、旅行時に役立つ中国語を学びませんか？

你好（ニーハオ）！
陝西省西安から来た国際交流員　楊笛（ようてき）です。私といっしょに西安や三原県を旅したつもりで、映像を見たり、中国語の勉強をしたり楽しみましょう！

- 日　時　6月18日（土）午後2時〜4時
- 場　所　マリンウェーブ
- 講　師　楊 笛
- 参加料　会員：無料、一般：300円
- 申し込み期限　6月15日（要予約）



外国人ゲストの

ホストファミリー募集！

海外友好都市から親善中学生等のホストファミリーを募集しています。

受入予定期間

①米国ウィスコンシン州ワウパカ市中学生訪問団　7月29日〜8月8日

②韓国慶尚南道陜川郡中学生訪問団　8月5日〜7日

③中国陝西省三原県中学生訪問団　8月18日〜21日

▶申し込み･問い合わせ（財）三豊市国際交流協会　☎56−5121（火曜・祝日休館）http://www.mitoyo.org/

三豊の魅力さがし写真コンテスト(夏の部)

作品募集

三豊の観光PRにもってこいの写真を募集します

- テーマ　世界に発信　三豊の魅力
  - ・夏のおすすめ美景スポット（海・山・島・花・田園・日の出・夕日など）
  - ・夏の地域イベントの情景
  - ・歴史ある名所・旧跡
- 賞　金
  - 最優秀賞　1人　30,000円
  - 優秀賞　4人　5,000円
  - 佳　作　10人　三豊市商品券1,000円分
- 締め切り　9月30日（金）

▶応募･問い合わせ　三豊市観光協会　☎56−9121

駅からウォーク

要予約

〜水口祭と粟井神社のあじさいを巡るウォーク〜

- 日　時　**6月11日（土）** 午前9時45分集合

香川用水の水口祭を見学した後、あじさいで有名な粟井神社を訪ね、話題のいりこ酒を製造している川鶴酒造の記念館にも立ち寄ります。

- 集合場所　ＪＲ高瀬駅
- コース　12km（歩行時間約3時間）JR高瀬駅→三豊市役所→（バス）→香川用水記念公園（水口祭）→（バス）→粟井神社→川鶴酒造記念館→森一誠堂→本山駅
- 参加料　2,000円（保険料・バス代ほか）
- 定員　80人　申し込み期限　6月8日（水）

▶申し込み･問い合わせ　三豊市観光協会　☎56−9121

6月のお知らせ

三豊市メール配信サービス実施中
登録はこちら▼

▲紫雲出山のあじさい

募集

国家公務員中途採用者募集

■**対象** 昭和46年4月2日～57年4月1日生まれの者（学歴・職歴は不問）
■**採用人数** 合計で40人程度
■**採用日** 平成24年4月1日予定
■**申し込み期間** 6月21日（火）～28日（火）
■**試験種目** 行政事務
機械、土木、林業
皇宮護衛官、刑務官、入国警備官
■**案内請求・問い合わせ** 人事院四国事務局
☎087（831）4765

障害者訓練生募集（10月入校）

■**対象** 身体障害者
■**科目** オフィスワーク専務科　後期生
■**定員** 15人
■**申し込み期間** 6月20日（月）～7月19日（火）
■**申し込み・問い合わせ** 兵庫障害者職業能力開発校
☎0722（782）3210

放送大学10月生募集

放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。
■**申し込み期限** 8月31日（水）
■**申し込み・問い合わせ** 放送大学香川学習センター
☎087（837）9877

相談

弁護士の多重債務者無料相談会

■**日時** 6月28日（火）
午後1時～3時
■**場所** 三野町社会福祉センター
■**相談** 1人30分
4人まで（要予約）
■**申し込み期間** 6月14日（火）～20日（月）
■**問い合わせ** 福祉課
☎73・3015

若者自立支援相談（さぬき若者サポートステーションの出張相談）

■**日時** 6月22日（水）
午前9時30分～午後5時
■**場所** 豊中町保健センター
■**相談内容** 就職支援相談・キャリアカウンセリング
■**対象** 15歳からおおむね39歳までの人またはその家族
■**問い合わせ** 商工観光課
☎73・3042

精神保健相談

■**日時**
【中高年・認知症相談】（要予約）
6月6日（月）
午前11時～正午
【思春期相談】（要予約）
6月13日（月）
午後2時～4時
【心の相談】（要予約）
6月22日（水）
午後2時～4時
■**場所** 西讃保健福祉事務所
■**申し込み・問い合わせ** 西讃保健福祉事務所
☎25・2052

建築士の住宅相談

■**日時** 毎月第2・4金曜日
午後1時30分～4時20分
1人50分以内
■**場所** 県社会福祉総合センター
■**内容** 新築・増改築・バリアフリー改修・耐震改修などの工事や設計の相談
■**定員** 3組（先着順）
■**申し込み・問い合わせ** 県土木部住宅課
☎087（832）3584

視覚障害者生活相談会

目が見えない、見えにくいことで、お困りの人は、少しの工夫で不便さを軽減できることがあります。
■**日時** 6月17日(金)
午前10時～正午
■**場所** 三豊市役所
■**内容** 福祉サービスや制度の説明、生活訓練の紹介、視覚障害者向け便利グッズの紹介等
■**問い合わせ** 県視覚障害者福祉センター
☎087（812）5563

「多重債務問題」無料相談窓口

■**日時** 月曜日～金曜日
（祝日および年末年始を除く）
午前9時～午後5時
（正午～午後1時を除く）
■**相談方法** まずはお電話を
■**問い合わせ** 四国財務局多重債務相談員
☎087（831）2155

講座・教室

ちいきへとびだせ！たからだ探検隊

■**日時** 6月18日（土）
午前9時30分～午後2時30分
■**行き先** 高鉢山・さぬき子どもの国
■**対象** 小学生とその保護者
■**定員** 26人
■**申し込み期限** 6月8日（水）
■**申し込み・問い合わせ** 財田町公民館
☎67・0108

生涯学習講座「ふれあい寄席」

■**日時** 6月19日（日）
午後3時20分開演
■**場所** 山本町生涯学習センター
■**出演者** つる家白扇　紀ノ国屋南笑
■**対象** 一般の人
■**定員** 50人
■**申し込み・問い合わせ** 山本町公民館
☎63・1041

平成23年度 笠田高校開放講座「暮らしいきいき講座」

日程および内容

回	月　日	時　間	内　容
1	9月17日（土）	午前9時～正午	（開講式）やさしいバイオ実験をしよう
2	10月1日（土）		讃岐の味を楽しもう
3	11月19日（土）		クリスマスフラワーアレンジメント作り
4	12月10日（土）		お正月用寄せ植え作り
5	1月14日（土）		味噌まんじゅう作り（閉講式）

■**場所** 笠田高等学校
■**対象** 市内在住者で5回とも受講できる人
■**定員** 30人
■**材料費** 7,000円程度（5講座分）
■**申し込み** 6月1日（水）～
■**申し込方法** 電話による
▶申し込み・問い合わせ　笠田高等学校　☎62-3345

税務課からのお知らせ

6月は、市県民税普通徴収分
（全期前納および第1期分）の納付月です。
口座振替日および納期限　6月30日（木）
☆納付には口座振替が便利です。
☆全期前納の人で口座振替ができなかった場合は、期別振替に変更となりますのでご了承ください。
▶問い合わせ　税務課　☎73-3006

もうお済みですか？

農業者戸別所得補償制度の加入申請期限は
6月30日（木）
までとなっております。

お済みでない人は、
最寄りのJA支店、香川農政事務所（地域課）にご提出ください。

▶お問い合わせ　香川農政事務所　☎25-3191
農業振興課　☎73-3040

平成23年度 アライグマ・ヌートリア防除従事者養成講習会を開催します

アライグマ等は鳥獣保護法により狩猟免許者、防除従事者講習会修了者でないと捕獲することができません。自衛のために下記防除従事者養成講習会にお申し込みください。受講料は無料です。

■**日時** 6月25日（土）午後1時～5時
■**場所** 高瀬町農村環境改善センター
■**定員** 50人(申込順)
■**内容** 防除従事者になるための必要な知識の取得
■**申し込み期限** 6月17日（金）

▶申し込み・問い合わせ　農業振興課　☎73-3040

総合失調症家族教室

■**日時** 6月8日（水）
午後1時30分～3時30分
■**場所** 西讃保健福祉事務所
■**内容** 病気の理解とその対応方法
交流会・情報交換
■**対象** 総合失調症の人の家族
■**問い合わせ** 西讃保健福祉事務所
☎25・2052

住宅リフォーム講習会

■**日時** 7月19日（火）・21日（木）・26日（火）・28日（木）・8月2日（火）
午後1時30分～4時30分
■**場所** 県立高等技術学校丸亀校
■**対象** 在職中の人
■**定員** 10人
■**内容** 網戸・障子戸・ふすま戸のリフォーム技法を基礎から習得
■**受講料** 4，000円
■**申し込み期限** 7月8日（金）
■**申し込み・問い合わせ** 県立高等技術学校丸亀校
☎0877（22）2633

その他

第17回 三豊市体育協会会長杯 ラージボール卓球大会参加者募集

■**日時** 6月26日（日）
午前9時開会
■**場所** 市総合体育館
■**対象** 県内および近県在住者（年齢制限なし）
■**競技方法** 団体戦
■**参加料** 1チーム2，000円
■**申し込み期限** 6月16日（木）
午後5時まで
■**申し込み・問い合わせ** 生涯学習課
☎62・1113

「ふれあいの日」小学部体験入学

■**日時** 6月24日（金）
午前9時30分～11時30分
■**場所** 香川西部養護学校
■**内容** 体験学習や授業参観
■**対象** 心身に障がいのある子どもの教育・就学等で悩んでいる人
■**申し込み・問い合わせ** 香川西部養護学校
☎25・1775

実習船「香川丸」体験乗船者募集

■**日時**
［一般成人者］
7月31日（日）
午前8時45分～正午
［小学生と保護者］
7月31日（日）
12時30分～3時30分
■**集合場所** 多度津町東港岸壁
■**参加料** 300円（傷害保険料ほか）
当日集金
■**申し込み期間** 6月15日（水）～7月15日（金）
■**申し込み方法** 郵便またはFAX
■**申し込み・問い合わせ** 多度津高等学校
〒764-0011
仲多度郡多度津町栄町1-11-82
☎0877（33）2131
FAX0877（33）2132

土器川の刈り草無料提供

■**時期** 6月以降
■**対象** 農家・畜産農家・酪農家等
■**場所** 土器川沿川全域
■**形態** ロールおよび梱包
■**条件** 現地に取りに行けること
全量を適正に利用できること
■**数量** 数に限りがあります（先着順）
■**問い合わせ** 香川河川国道事務所土器川出張所
☎0877（22）8318

第32回 富士山・青少年国際交流キャンプ

■**日程** 8月3日（水）～7日（日）
■**場所** 本栖湖青少年スポーツセンター（山梨県）
■**内容** 富士登山・野外炊飯・ワイドゲーム・テント設営など
■**対象** 小学4年生～中学3年生
■**参加料** 小学生 66，000円
中学生 78，000円
（岡山駅発の場合）
■**定員** 日本人90人・外国人30人
■**申し込み期限** 7月7日（木）
■**申し込み・問い合わせ** 国際青少年研修協会
☎03（6459）4661

「青年期ひきこもり」親のグループワーク

■**日時** 毎月第4金曜日
午後1時30分～3時（要予約）
■**場所** 県精神保健福祉センター
■**内容** 親としてできることを学ぶグループワーク
■**対象** 青年期（義務教育終了後から約30歳まで）ひきこもりの子の親
■**申し込み・問い合わせ** 県精神保健福祉センター
☎087（804）5566

外国人の不法滞在・不法就労防止にご協力ください

毎年6月は「外国人労働者問題啓発月間」です。
三豊警察署では来日外国人が安心して生活できるように防犯指導や交通安全指導を行っています。
外国人を雇用するときには、必ずパスポート等で在留資格や在留期間の確認をお願いします。
■**問い合わせ** 三豊警察署
☎72・0110

ご存じですか 石綿関連疾患労災補償制度

特別遺族給付金の請求期限は平成24年3月27日までです。石綿による疾病で亡くなられた労働者のご遺族は早めに請求手続きを行ってください。
また、石綿による疾病で療養や休業を必要とする労働者は、労災保険法に基づく療養補償給付や休業補償給付の請求手続きができます。
■**問い合わせ** 観音寺労働基準監督署
☎25・2138

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

■**日時** 6月27日（月）～7月3日（日）
午前8時30分～午後7時
（土・日曜日は午前10時～午後5時）
■**相談電話番号** 0120（007）110
■**相談員** 子ども人権委員を始めとする人権擁護委員及び高松法務局職員
■**問い合わせ** 高松法務局
☎087（815）5311

みとよデータボックス

229

今月の数字は・・・229。市民1人が1日に使用する水道水の量です（単位はリットル）。標準的なお風呂の浴槽1杯分以上の水を、皆さんそれぞれが1日に使っているという計算になります。気象観測所の調べによると、今年は例年より降水量が少ないようで、夏に向けて水が不足がちになることが予想されます。私たちの生活に欠かすことのできない貴重な水。皆さんの節水をお願いします。

▶問い合わせ 政策課 ☎73-3010

消防だより 危険物安全週間

6月の第2週は「危険物安全週間」です。
危険物には高圧ガス、火薬類、毒物、劇物、放射性物質のほか、身近なものではガソリンや灯油、天ぷら油、スプレー製品などがあります。これらは私たちの生活に必要な物ですが、取り扱い方法を誤ると火災や大事故につながります。次のことに十分注意しましょう。

- 火気の周囲では、危険物の取り扱いは絶対にやめましょう。
- スタンド等でガソリンや灯油を購入するときは、決められた運搬容器に入れましょう。
- 危険物を保管するときは、子どもや外部の人が容易に触れない場所で管理しましょう。

平成23年度危険物安全週間推進標語
「危険物 無事故のゴールは 譲れない」

▶ 問い合わせ 三観広域北消防署 ☎72-2119

マリンウェーブ情報

▶マリンウェーブ ☎56-5111

人形劇 三国志

日時 **7月3日(日)**
午後2時開演
料金 全席指定席 好評発売中
一般 2,500円
高校生以下 1,000円
マリンウェーブ
カルチャー会員 1,000円

高嶋ちさ子12人のヴァイオリニスト 女神たちの響宴

日時 **6月12日 (日)**
午後2時開演
料金 全席指定席 5,000円
好評発売中

心温まる贈りもの （4月受付分）

このたび、次の皆さまより善意のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。 （敬称略・受付順）

社会福祉協議会へ

岡崎 好昭 財田町
筒井 雅幸 豊中町
矢野 弘志 財田町
信里 公美 財田町
大杉 要範 財田町

三豊市の人口

平成23年5月1日現在
（ ）内は前月比

世帯数 **22,845** 世帯 （−2） 総人口 **68,103** 人 （−62）

※香川県人口移動調査による

保健・相談　コーナー　6月 June

就農相談
担い手育成総合支援協議会事務局　☎62-3075
対象は、新規就農予定者・就農5年以内の農業者（要予約）

日　程	時　間	場　所
22日(水) 23日(木) 24日(金)	13:00～16:00	西讃農業改良普及センター

知的財産・技術相談会
商工観光課　☎73-3042
登録商標や企業・技術紹介の相談（要予約）

日　程	時　間	場　所
14日(火)	9:30～15:00	豊中町保健センター

休日当番医

日　程	医療機関名	市町名	電話番号
5日(日)	山地外科医院	三野町	72-2577
	おざきこどもクリニック	観音寺市	24-6789
12日(日)	石井医院	高瀬町	73-6100
	大西病院	観音寺市	25-3291
19日(日)	小野医院	詫間町	83-8181
	業天医院	観音寺市	52-3636
26日(日)	西香川病院	高瀬町	72-5121
	久保外科整形外科医院	観音寺市	25-5515

休日当番医 歯科

日　程	医療機関名	市町名	電話番号
5日(日)	吉田歯科医院	観音寺市	25-5699
12日(日)	漆川歯科医院		54-2077
19日(日)	クロダ歯科医院		25-8348
26日(日)	久保歯科医院		52-2009

※休日当番医は、都合により変更になることがあります。

行政相談
総務課　☎73-3000または各支所

日　程	時　間	場　所
1日(水)	13:00～15:00	三野町社会福祉センター
6日(月)	13:15～16:00	財田庁舎
8日(水)	10:00～15:00	豊中町保健センター
13日(月)	10:00～15:00	高瀬町農村環境改善センター
	13:00～15:00	山本庁舎
14日(火)	13:00～16:00	詫間福祉センター
15日(水)	10:00～15:00	仁尾庁舎

人権相談
人権課　☎73-3008または各支所

日　程	時　間	場　所
8日(水)	10:00～15:00	豊中町保健センター
13日(月)		高瀬町農村環境改善センター
15日(水)		三野町社会福祉センター

職業相談
たかせ人権福祉センター　☎72-2501

日　程	時　間	場　所
20日(月)	10:00～11:30	たかせ人権福祉センター

農事相談
農業委員会　☎73-3046

日　程	時　間	場　所
1日(水)	13:30～16:00	仁尾庁舎
3日(金)		財田庁舎
7日(火)		詫間福祉センター

健康相談
健康課　☎73-3014

日　程	時　間	場　所
2日(木)	9:30～11:00	詫間福祉センター
8日(水)		山本町保健センター
10日(金)		豊中町保健センター
20日(月)		三野町保健センター

※仁尾町福祉会館、財田町国保高齢者保健福祉支援センター、高瀬町公民館の健康相談はお休みです。

献血
健康課　☎73-3014

日　程	時　間	場　所
7月 3日(日)	9:30～12:00 13:00～15:00	本山寺

乳幼児健診
子育て支援課　☎73-3016

対　象	日　程	受付時間	※場所
4･10カ月児健診 (平成23年2月生まれ) (平成22年8月生まれ)	21日(火)	13:30～13:50	豊中
	28日(火)		三野
1歳6カ月児健診 (平成21年11月生まれ)	2日(木)		豊中
	9日(木)		三野
3歳児健診 (平成19年11月生まれ)	16日(木)		豊中
	30日(木)		三野

※乳幼児健診は子どもの成長･発達を知る節目の時期に実施しています。ぜひ、この機会に受けましょう。

プレママひろば
子育て支援課　☎73-3016

対　象	日　程	受付時間	※場所
16週以降の妊婦 (希望者は前日までに電話でお申し込みください)	22日(水)	9:15～9:30	高瀬

楽しい歯磨き教室
子育て支援課　☎73-3016

対　象	日　程	時　間	※場所
10カ月～3歳(市内在住)の子どもと保護者 ※申込不要	6日(月)	10:00～	高瀬

*持参物　歯ブラシ、コップ

離乳食講習会
子育て支援課　☎73-3016

対　象	日　程	受付時間	※場所
1歳未満児を持つ家族 (希望者は6/29までに電話でお申し込みください) ※託児あり	7月 6日(水)	10:15～10:30	三野

児童相談
子育て支援課　☎73-3016

日　程	時　間	※場　所
28日(火)	13:30～15:00	豊中

◎県の専門員が相談に応じます。◎希望者は事前に電話でお申し込みください。
※場所　豊中（豊中町保健センター）
三野（三野町保健センター）
高瀬（高瀬地域子育て支援センター）

こころの健康相談
福祉課　☎73-3015

日　程	時　間	場　所
3日(金)	10:00～11:30	詫間福祉センター
27日(月)	13:00～15:00	高瀬町農村環境改善センター
7月1日(金)	10:00～11:30	山本町農村環境改善センター

遊ビリテーション
地域包括支援センター　☎73-3017

日　程	時　間	場　所
2日(木)	10:00～11:30	山本町保健センター
	13:30～15:00	財田町国保高齢者保健福祉支援センター
13日(月)	10:00～11:30	市民交流センター(豊中町)
	13:30～15:00	高瀬町農村環境改善センター
14日(火)	10:00～11:30	仁尾町文化会館
15日(水)	10:00～11:30	マリンウェーブ
	13:30～15:00	荘内自然休養村センター
17日(金)	10:00～11:30	三野町保健センター
28日(火)	10:00～11:30	二ノ宮地区農業構造改善センター

脳きらり教室
地域包括支援センター　☎73-3017

日　程	時　間	場　所
8日(水)	13:30～15:00	マリンウェーブ
14日(火)		高瀬町農村環境改善センター
17日(金)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
21日(火)		市民交流センター(豊中町)
22日(水)		三野町保健センター
24日(金)		山本町農村環境改善センター
28日(火)		仁尾町文化会館

高齢者あんしん相談
地域包括支援センター　☎73-3017
認知症や介護に関すること、成年後見制度や高齢者虐待などの相談

日　程	時　間	場　所
6日(月)	10:00～11:00	仁尾庁舎
9日(木)		三豊市役所
10日(金)		三野町保健センター
14日(火)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
15日(水)		豊中庁舎
16日(木)		山本町保健センター
22日(水)		詫間福祉センター

精神デイケア
福祉課　☎73-3015

日　程	時　間	場　所
2日(木)	10:00～11:30	高瀬町公民館（さくらの会）
9日(木)		
21日(火)	13:30～15:30	詫間福祉センター(みつより会)

みんなの　みとよ　すくすく通信

三野津中学校
地域行事に積極的に参加する中で

三野津中学校吹奏楽部は3月27日に宗吉瓦窯跡史跡公園で開催された「宗吉史跡まつり」に参加しました。日ごろ、たくさんの地域の皆さんに支えられ、見守られていることに感謝し、NHKのドラマ主題曲で有名な「ありがとう」を含め、4曲を精一杯演奏。また、3月11日に起こった東日本大震災からの復興を願って、命の大切さを歌った「いのちのうた」を合唱しました。観客席から大きな拍手をいただき、イベントに参加した喜びを感じました。

また、アトラクション終了後には、吹奏楽部全員で募金を呼びかけ、大勢の人にご協力いただきました。

今後も地域の行事に積極的に参加し、地域の人たちとの交流を深めていく中で、支えあいの大切さや温かさを持つ大人に成長できると考えています。

▲命の大切さを訴えた合唱

大見幼稚園
色水遊び　楽しいな！

大見幼稚園では、毎年、花壇に色とりどりの花が咲き始めるこの時期、子どもたちが色水遊びに夢中になります。色水遊びに必要な道具を自分で選び、草花を見つけると、さあ始まり。友だち同士で「それ何の花で作ったん？」「この花使ったら、できるんで」と教えたり、分け合ったりして色水遊びを楽しんでいます。また、自分の力作の色水ができあがった時は「先生、これ見てみかんジュースみたいやろ」と、とても嬉しそうな笑顔で見せにきてくれます。

色水遊びは「不思議だな」「もっとしてみたい」「おもしろそうだな」と、好奇心や探究心がかきたてられます。

子どもたちが、心いっぱい、体いっぱい、遊べるような環境を整え、子どもたちの学びを支えています。

▲自分だけの色水ができたよ

広報みとよ
2011
6
月号
平成23年6月1日発行
発行・編集　三豊市役所総務部秘書課
香川県三豊市高瀬町下勝間2373番地　☎0875（73）3001

文化財を訪ねて 18

▲復元された千田堤

千田堤（せんだつつみ）　～江戸時代の治水技術～

山本ふれあい公園の入口付近に見える石積み。これは、寛文年間（1661～1672）頃に千田数馬興義（かずまおきよし）という人物が造ったと伝えられる堤防を復元したもので、その名をとって「千田堤」と呼ばれています。千田数馬は寛永3年（1626）大野（おおの）村に生まれ、はじめは高松藩主の生駒高俊（いこまたかとし）に仕え、その改易後は丸亀藩主京極高和（きょうごくたかかず）・高豊（たかとよ）父子の重臣となりました。その優れた政治手腕は、生駒氏の後に高松藩主となった松平頼重（よりしげ）にも賞賛されたと言われています。

さて、千田堤は長さ600m、幅6m、高さ1.3mの堤防です。この堤防は両岸を平均30㎝ほどの石で築き、内部には砂や礫（つぶて）をつめています。この石材間の隙間が水の通り道となり、徐々に水がしみ出る構造となっていました。これはただ洪水をせき止めるのではなく、水を逃がすことで水勢を緩和することを目的とした造りと言えます。当時、洪水が発生すると、村々の田畑・家屋だけでなく人命も多く失われました。そのことは治水技術が進んだ現在でも、各地で地震や台風などで大きな被害が出ていることをみても明らかです。

千田数馬は堤だけでなく、池や用水路の造成、大野の八幡宮・祇園宮の本殿等の建立（両社の縁起書『大埜村両社記（おおのむらりょうしゃき）（市有形文化財）』にもその名が記されています）馬場の整備など、その生涯は郷土への愛情に満ちていました。千田数馬の名は堤とともに永く残ることでしょう。

＜生涯学習課＞

今月の市民力

平成20年3月の新聞記事に、多度津桃陵公園の「一太郎やーい」像の制作者について誤りがあり、地元の田井弘さんの指摘で朱越氏の作品であることが判明しました。

このようなことがきっかけで、朱越作品の価値を後世の人たちに伝えたいと、朱越氏を知る地元有志が中心となって「織田朱越翁を顕彰する会」を発足したそうです。

「先人の業績を後世に伝えたい」という思いだけで、献身的に活動を続ける顕彰会の皆さん。作品展示会や作品集の発刊は、まさにその市民力によるものだったと思います。